

JA-IT研究会 第48回公開研究会のご案内

日時 2018年2月16日(金) 13:00～18:00
17日(土) 9:00～12:00

参加お申込み
2月9日(金)まで

場所 東京・JAビル36階大会議室

テーマ **野菜の販売戦略とその展望**

いま、農産物の生産・流通・消費は次の大きな変化の局面にあります。

1 ライフスタイルの変化が「食の外部化」をもたらし、利便性からスーパーやコンビニエンスストアのカット野菜など半調理品や総菜の消費が拡大。中食・外食産業における加工・業務用野菜・米の需要が拡大しています。

2 農業者の高齢化と従事者不足などにより、加工・業務用野菜とくにキャベツ、大根、レタスなどの専業経営においては、作業の機械化による省力化や規格の簡素化、コンテナ利用によるコスト低減が図られています。

3 ドライバー不足等により産地からの農産物輸送コストが上昇。モーダルシフトや産地間・JA間連携によるトラック共同集配などの対応が迫られています。

4 加工・業務用野菜の輸入量が増加。国内産地の育成が課題です。卸・仲卸・全農など中間事業者が産地(生産者)と実需者(カット事業者)をコーディネートする事例もすでに実践され、契約取引は徐々に増えています。

JA自己改革集中期間は残すところ1年余。JAは組合員の所得増加や資材等コスト低減等に取り組んでいますが、いまいちど、川上(組合員・産地)の現状や川中(市場、中間事業者)の動き、川下(消費=需要)の変化を認識しながら実需者との取引交渉に臨み、組合員に提案して農業所得の増加を推し進めることが必要ではないでしょうか。

第48回公開研究会では、変化する消費現場や農産物取引の流れ、業務・加工用野菜ビジネスの最新動向を学びます。また、ダイコンのつま・おろし加工を中心に売上を伸ばす農業法人および業務・加工用野菜の契約取引の先進的JAからその実践を報告いただきます。

総合討論では、品目づくりと組織づくり、業務規程の見直しとルールづくり、代金決済、物流など、JAが野菜の生産振興および販売に取り組むにあたって課題となる事柄や取り組み状況を参加者から相互に出し合い、JAの野菜生産・販売戦略を議論したいと考えております。

多くの皆様の参加をお待ち申し上げております。

報告者と演題(仮)

野菜流通カット協議会 会長 木村幸雄氏 [㈱彩喜 取締役社長]

野菜ビジネスの最新動向と販売戦略

㈲ナガタフーズ (茨城県笠間市) 永田修一氏

農業生産法人による6次産業化の実践

JA全農 チーフオフィサー 戸井和久氏 [元㈱イトーヨーカ堂 代表取締役社長]

変化する消費現場とJAグループの戦略

JA遠州中央 営農事業部副部長 鈴木信吾氏

食品関連業者との協働による加工・業務用野菜産地づくりの実践

JA-IT 研究会 第 48 回公開研究会 プログラム

※タイトルは仮題です。

※概要紹介の文責は JA-IT 研究会事務局にあります。

(敬称略)

司 会 松岡 公明 [JA-IT 研究会 企画委員]

1 日目 2 月 16 日 (金)

12:00 ~ 13:00	受付
13:00 ~ 13:10	開会挨拶 脇岡弘典 [JA 全中 常務理事]
13:10 ~ 14:10	報告① 野菜ビジネスの最新動向と販売戦略 野菜流通カット協議会 会長 木村幸雄 [㈱彩喜 取締役社長] 2015 年に設立された野菜流通カット協議会は、野菜の需要形態の変化を受け、青果物の新たな生産・流通システムのあるべき姿について調査研究を重ね、加工・業務用国産野菜サプライチェーンの構築に関わっている。野菜ビジネスの最新動向を踏まえた戦略を提起いただく。
14:20 ~ 15:20	報告② 農業生産法人による 6 次産業化の実践 ㈲ナガタフーズ (茨城県笠間市) 永田修一 ナガタフーズはダイコンのつま・おろしの加工・販売を中心に年間 9 億円を売り上げる農業生産法人。永田良夫代表の長男・修一氏は、7 年間の食品会社勤務を経て 2006 年に就業した。その頃から新規開発に乗り出したスイートポテト (カンショ)、スイートマロン (クリ)、ダイコンドレッシングは現在売上 1 億円。短期間で成功をもたらした、企画開発・製造・販売の各段階における経営判断などについてご紹介いただく。
15:20 ~ 16:20	報告③ 変化する消費現場と JA グループの戦略 JA 全農 チーフオフィサー 戸井和久 [元㈱イトーヨーカ堂 代表取締役社長] 大手流通業界での経験を活かし、JA グループ全体のマーケティング力向上と全農販売事業のバリューチェーンの確立を目指して業務を執行中。変化する消費現場に的確に応え、農産物を確実に売り切る体制をどうつくるか? JA グループは何を変えていかなければならないか?
16:30 ~ 17:30	質疑・討論
18:00 ~ 20:00	交流懇親会 (別会場にて)

2 日目 2 月 17 日 (土)

9:00 ~ 10:00	報告④ 食品関連業者との協働による加工・業務用野菜産地づくりの実践 JA 遠州中央 営農事業部副部長 鈴木信吾 主要品目である中国野菜の価格低下から、2007 年より、キャベツや紅心甘藷など加工・業務用野菜の生産・販売に取り組んできた。地元種苗会社、カット野菜業者、中食・外食業者、生協などとの協働によって生産・販売の拡大と生産者組織づくりをすすめている。
10:10 ~ 11:50	総合討論 産地づくりと組織づくり、業務規程の見直しとルールづくり、代金決済、物流など……、JA が野菜の生産振興および販売に取り組むにあたって課題となる事柄や取り組み状況を参加者から相互に出し合い、討議で深める。
11:50 ~ 12:00	閉会挨拶 今村奈良臣 [JA-IT 研究会代表委員]

13:00 ~ 15:00	JA-IT 研究会 2017 年度第 3 回運営委員会 (JA-IT 研究会役員のみ)
---------------	--

■参加費

※当日会場にて現金支払、または事前振込（振込先は別途お知らせします）

会 員：12,000 円

非会員：17,000 円

※会員ならびに団体特別会員で 2 人目以降の参加者は、参加費が 9,000 円になります。

※会員・非会員とも、参加費に宿泊費は含まれていません。宿泊は別途ご手配ください。

■会場 JAビル

〒100-6837

東京都千代田区大手町 1-3-1

JAビル 36 階



大手町駅（地下 1 階にて C2b 出口が直結）

東京メトロ／千代田線・半蔵門線・丸ノ内線・東西線、
都営三田線

竹橋駅（4 出口から徒歩 3 分）

東京メトロ／東西線

東京駅（丸の内出口から徒歩 15 分）

J R 各線

■参加お申込み方法

裏面の参加申込書にご記入のうえ、Fax またはメール添付でお送りください。

〒107-8668 東京都港区赤坂 7-6-1 （一社）農文協 経営局内

JA-IT 研究会事務局 宛

Fax. **03-3589-1387** E-Mail: **info@ja-it.net**

JA-IT 研究会ホームページ上の参加申込フォームからもお申込みいただけます。

<http://www.ja-it.net/>

○申込み締切 **2018 年 2 月 9 日（金）**

※締切日を過ぎてのお申込みは、JA-IT 研究会事務局宛ご相談ください。

※JAビルに入館するには、氏名の事前登録が必要です。必ず事前に参加お申込みください。原則として当日の飛び入り参加はご遠慮ください。

□ JA-IT 研究会 ホームページ: <http://www.ja-it.net/>

□ JA-IT 研究会 事務局

○ 全国農業協同組合中央会（JA全中）JA支援部 営農担い手支援課内

〒100-6837 東京都千代田区大手町 1-3-1 JAビル

○ 一般社団法人 農山漁村文化協会（農文協）経営局内

〒107-8668 東京都港区赤坂 7-6-1

◆実務的なお問合せは下記にお願い申し上げます。

一般社団法人 農山漁村文化協会 経営局内

JA-IT 研究会事務局

Tel: 03-3585-5211 Fax: 03-3589-1387 E-Mail: info@ja-it.net



JA-IT研究会 第48回公開研究会 参加申込書

日にち:2018年2月16日(金)~2月17日(土)

於:大手町・JAビル36階大会議室

テーマ:

野菜の販売戦略とその展望

参加申込締切:2018年2月9日(金)

申込先:JA-IT研究会事務局

〒107-8668 東京都港区赤坂7-6-1 農文協内

TEL. 03-3585-5211 FAX. 03-3589-1387 E-mail:info@ja-it.net

フリガナ				<input type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女	<input type="checkbox"/> 会員 <input type="checkbox"/> 個人特別会員
お名前				____歳	<input type="checkbox"/> 団体特別会員 <input type="checkbox"/> 非会員
ご所属	団体名				
	部署・役職				
	ご住所	〒_____ - _____			
	TEL		FAX		
	携帯				
	E-Mail				

第48回 公開 研究会	1日目	2月16日(金)13:00~18:00	<input type="checkbox"/> 参加 <input type="checkbox"/> 不参加
	交流懇親会	2月16日(金) 18:00~20:00	<input type="checkbox"/> 参加 <input type="checkbox"/> 不参加
	2日目	2月17日(土) 9:00~12:00	<input type="checkbox"/> 参加 <input type="checkbox"/> 不参加

参加費お支払い方法	<input type="checkbox"/> 当日、現金お支払い	<input type="checkbox"/> 事前振込
領収書宛名	<input type="checkbox"/> 上記ご所属団体名と同じ <input type="checkbox"/> 他()	

【参加費】会 員: 12,000円 *会員ならびに団体特別会員で2人目以降は9,000円

非会員: 17,000円

※部分参加の場合の参加費、会員/非会員の別などがご不明の場合は、お問い合わせください。

【振込先】農林中央金庫 店番号958(本店) (普)4936330 名義「JA-IT研究会」

みずほ銀行 店番号539(赤坂支店) (普)2204387 名義「JA-IT研究会」

【振込期日】2018年2月14日(水)

通信欄	
-----	--